



グリーンハート

緑のまちづくり協会は、市民・企業のみなさまと共に、一人一花運動に取り組んでいます。
緑のコーディネーター 213 人 地域の森づくり活動団体 20 団体 地域の花づくり活動団体 177 団体
花壇スポンサー企業 143 社 (令和元年 10 月 1 日現在)



発行元 (公財) 福岡市緑のまちづくり協会

福岡市 緑のコーディネーター養成講座 第10回目活動報告会と修了式

日 時 11月14日 (木)

場 所 福岡市役所 15階 講堂



発表の様子



投票結果 1 位のグループ「Gi' nano」

活動内容
昭和通り銀杏並木の
清掃・悪臭退治



6 月から始まった講座全 10 回の集大成として、実践活動の内容をグループごとに来場者や他の受講者に向けて発表しました。さらに活動報告に対する投票を行いました。

修了式では、福岡市緑のまちづくり協会大谷理事長から、受講生 53 名を代表して井上さんへ修了証が授与されました。



バスツアー

日 時 10月30日 (水)

大分県の各所を巡るハードスケジュールでしたが、天候にも恵まれ、参加者のみなさまには満足していただけたようです。



岩本水産



かんたん港園



大神ファーム



オープンガーデン M 邸



勤マルの日

日 時 11月16日 (土)

場 所 舞鶴公園

受入れ団体 舞鶴公園フラワーボランティア
花舞



勤マルの日とは、厚生労働省から始まった退職者を含む勤労者ら誰もが気軽に参加できる福岡のボランティア活動の日として始まり、今年度も、たくさんの緑のコーディネーターや活動団体に受入協力していただきました。

続きは、
HP でお楽しみください！
<https://www.midorimachi.jp>



目次	■ ホットニュース		P.1
	■ まちづくり賞		P.2
	■ 美しい景観選		P.3
	■ 花苗配布		
	■ 投稿		

■ 緑のスケジュール		P.4
■ スポンサー花壇		P.5
■ ホームページフラッシュ		P.6
■ 一人一花ハッスル事業		

■ 緑のレポート		P.6
■ 今月の森花		P.8
■ 花壇づくりアドバイス		

第17回
花と緑のまちづくり賞

今年度の「花と緑のまちづくり賞」の受賞団体が 10 月 26 日に行われた一人一花サミットで表彰されました!この賞は地域の森づくり・花づくり活動団体の中で長年、他の団体の模範となるような活動を続けている団体を、外部の審査委員により審査し、表彰しているものです。

協会では活動団体のみさんの活動の励みになればと思

表彰対象

福岡市長による「花と緑のまちづくり地域活動功労者」を

受賞した団体

活動を5年以上継続している団体

受賞団体

花と緑のまちづくり賞



大濠公園ガーデニングクラブ



箱崎花の会

共創のまちづくり特別賞(学校部門)



フラワーアップ高宮

審査の流れ

事務局 1 次審査

審査対象団体 (113 団体)



8 団体を選出

選出のポイント

- ①良好な環境づくりができていますか?
(管理状況・デザイン)
- ②他の模範となる活動か?

事務局調査

現地・ヒアリング調査

(8 団体)



審査委員審査

書類・現地審査



選出



[総評]

多くの活動を拝見し、地域の方々の地道な取り組みがこれほどまでに都市景観を温かく彩り、街並みを清潔にし、地域ひいては国土を保全するものであることに深い感銘を受けました。清掃から始めた住民活動の鏡のような街路、マンションの街路を庭のように慈しみ育てる団体、駅の中庭に季節を告げる植栽、福岡のセントラルパークとも言える舞鶴公園のシンボル花壇と花苗頒布活動、沿岸マツ林の保全活動等、いずれも「人の手が入ることが大切なのだ」と教えらる活動でした。

受賞された「大濠公園ガーデニングクラブ」の活動は低木・宿根草と一年草の組み合わせで費用を抑えつつもワールドコンテスト級の見映えのする設計、また花の種類を QR コードで紹介するアイデア、民間企業の助成金を利用、企業のボランティア研修を受け入れるなどの、他の団体にも是非参考

い平成28年度から現在の形で実施していて、これまでに 10 団体が受賞されています。副賞は金一封!また、最終審査の候補になった団体は優先的に情報誌「まちとみどり」などでのPRや、国や県等が実施する他の賞への推薦候補となります。ぜひ、この賞を目指して頑張ってください!



審査委員

西日本短期大学 高宮 さやか氏 (委員長)

嘉穂無線ホールディングス株式会社 國分 豊氏

NP0 法人 グリーンシティ福岡 志賀 壮史氏

福岡市住宅都市局花とみどりのまち推進部 一人一花推進課長

公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 みどり課長

にしてほしい内容です。

また「箱崎花の会」の活動は、枯損して荒れてしまった街路樹の補植に始まり、給水のない街路で水を持ち寄り、小学生を取り込んで未来の後継者を育て、街路樹だけの時よりも楽しい街並みを創出しています。

「フラワーアップ高宮」の取組みは、小学校が軸となり、生徒、PTA、花に詳しい地域の有志が一体となって学校外周花壇づくりで街並みを明るくするとともに、卒業式や入学式、夏休みや日々の登校を思い出深いものになっています。

日本は美しい国です。それは街が清潔であることも意味しています。そこにボランティアの志が花となってあふれていました。皆様の一層のご活躍を願ってやみません。

審査委員長

西日本短期大学 緑地環境学科 准教授

高宮 さやか



ネクサス香椎泉会 伊東浩平さんより

香椎浜東公園で花壇づくりをしています。

このたび、「第22回福岡県美しい景観選」絵画部門・小学生の部で香椎浜東公園を題材に描いた香陵小学校6年松雪紗英さんの「みんなのいこいの場」が見事に大賞を受賞しましたのでご紹介します。



福岡市立香陵小学校 6年

松雪 紗英さん

「みんなのいこいの場」

(福岡市東区香陵小学校近くの東公園の風景)

とてもきれいな花が咲いているし、近所の人たちがいてねいに手入れしてくださっている所だから、とてもあたたかいこの校区らしい公園だと思ったからです。また、この公園は、みんな集まっていっしょに遊ぶ、みんなのいこいの場所だからです。さらに、この公園のこの場所は、いつ見てもきれいだと思うし、特にこのときは、日が美しくさしこんでいて、絵に描いてみたいと思ったからです。



★
★ 一人一花サミット後の
花苗を配布しました!!



植栽後の写真を
ぜひ
お寄せください!

スポンサー花壇協賛者 後藤 謙治さん より

ボランティア団体野間大池公園花学校・花クラブと オブジェとの出遭い～野間大池公園(福岡市南区)

“都市空間のいこいの水辺”と呼ばれる福岡市南区の柳河内地区にある「野間大池公園」を訪ねました。

野間大池は、昭和初期まで水面も広々とし、蓮が広がっていたそうですが、現在は整備により大半は埋め立てられ、公園やグラウンドといった都市公園になっています。

公園周囲には、1周約900メートルの遊歩道があり、ウォーキングなどに最適です。毎週日曜日にこの広い公園の園路花壇の手入れを行っているボランティア団体「野間大池公園花学校・花クラブ」(柳河



内1丁目)の数人が草取りやごみの清掃を行っているところに偶然出遇いました。

代表の深川由紀子さんに花壇づくりについて聞いてみました。「雑誌のグラビアのようにはいきませんが、“野間大池公園に四季の花を!”をコンセプトに、種をまいたりさし木をしたり、一年中花を絶やさないよう花づくり活動をしています。園路を散歩される方が季節の花々を楽しんでくれるとうれしいですね」と話し、「冬場に向かうこれからは実のなる花木、ビバーナムやピラカンサがわたしたちの目を楽しませてくれますよ」と私を案内してくれました。

また、園路花壇のところどころに、「野間大池」をイメージしたイタチや鯉のオブジェ、カエル、ウサギ、カメなどの置物にも出合えなごやかな気持ちになりました。



緑のスケジュール

緑のスケジュールもみなさんの緑の活動にお役立てください。
みなさんで作るページです。掲載したい催しがある方は、
みどり課までご連絡ください。



福岡市植物園 <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>
福岡市動植物園総合 <http://zoo.city.fukuoka.lg.jp/>
詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください



<https://www.midorimachi.jp>
☎ 822-5832 (みどり課)

天候などにより、変更や中止になる場合があります。詳しくは、各機関にお問合せください。

12/22(日) NHK趣味の園芸で
8:30~8:55 一人一花運動が紹介されます



まちを二つに 第5回 景色を変える植栽~1年草VS多年草~

“花でまちづくりを進める”ことを目的に2018年にスタートした「一人一花運動」について、短期間で劇的に変わった市内の景色と植栽の工夫について紹介されます

再放送 12/24(火) 10:25~10:50
12/26(木) 12:30~12:55

テキスト版 趣味の園芸(NHK出版)12月号でも4ページにわたり(P74~77)福岡の花づくりが紹介されています。ぜひチェックしてください!



23(月)

【緑コ派遣】しめ縄

時間/10:00~12:00

材料費/800円 講師/吉松 晃子さん

主催 弥永西公民館

24(火)

レモンガラスでしめ飾りづくり

時間/13:30~ 材料費/1,000円

場所/緑の情報館2F

講師/植物園ハーブボランティア



1/11(土)

旬の植物ガイド(1月)

時間/13:30~ 無料 当日先着順



1/13(祝)

生きものと私たちの暮らし トーク・カフェ
テーマ いけばなと生物多様性

14:00~16:30

ゲスト/小寺 福代さん (緑のコーディネーター・池坊華道会中央委員・
いけばな指導歴29年)

主催 福岡市保健環境学習室
まもる一む福岡



耕運機を使った土作り研修会

1/15(水) 時間/10:00~12:00

場所/舞鶴公園 三の丸広場(西広場)

耕耘機を使った土づくりの研修会を行います。協会が貸し出している耕耘機の安全な使い方についての実習も行いますので今後耕耘機を利用の方は必ず受講してください。

[土づくりの効能]

花期が長くなる

病気にかかりにくい

管理の手間が軽減される など



申込み・問合せ/みどり課 肥後谷



19(日)

ネイチャーウォッチング

時間/10:00~12:00

講師/花と緑の連絡会

主催 舞鶴公園



福岡市植物園からのお知らせ



こんにちは。福岡市植物園です。

12月の園内では、『フラワークリスマス』をテーマに、パンジーやアリッサムなど、花いっぱいのクリスマスを演出しています。特に12月21日(土)まで、福岡市内外の8つの園芸店のご協力をいただき、10個の『育てるリース』を展示します。『育てるリース』は植物材料を根つきのまま使用し、スペースを取らずに春まで花を楽しむことができます。展示後のリースは、抽選で来園者へプレゼントします(12月21日(土)11:00, 先着100名に抽選券配布)。



育てるリース



焚火の時間

また、2月24日(月)までの日祝に、『焚火の時間』を開催しています。福岡市都市緑化基金へ募金いただくと、焚火にあたりながら焼マシュマロ体験や焼き芋体験をすることができますよ(雨天荒天中止)。

また、新年、1月2日(木)は、9時から『お年玉プレゼント』(先着200名、花鉢などの無料配布)を入口広場で、1月5日(日)は、11時から『春の七草粥会』(先着200名、七草粥の無料試食)を芝生広場で行います。寒い中でいただく七草のお粥は最高ですよ。

温室内では、あたたかな室内でブーゲンビレアやハイビスカスなど、南国の植物が鮮やかに咲いています。

寒い季節ですが、楽しめる植物園へ来ませんか?



七草粥会の様子

詳しくは植物園ホームページ又は市政だよりをご覧ください
植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

写真コンテスト受賞作品/緑のコーディネーター作品展示

1/7(火)~26(日) 総合図書館

植物園イベント・展示会



Fukuoka Botanical Garden
福岡市植物園

家族でお正月寄せ植え体験

12/22(日)

焚火の時間

12/8(日)~2/24(月)

お年玉プレゼント

1/2(木)

新春植物展

1/2(木)~1/19(日)

春の七草粥会

1/5(日)

秋から冬へスポンサー花壇

秋花壇では、マリーゴールド、ペゴニア、アキランサスが華やかに街を彩りました。12月には、パンジー、プリムラ、アリッサムによる冬花壇へ植え替えを行っています。



一人一花割引

花・緑活動のための
花苗などが5%引き

[対象]

一人一花壇団体、ボランティア花壇協定団体、
街路花壇管理協定団体、各区 公園花壇管理協定団体、
地域の花・森づくり活動団体、福岡市緑のコーディネーター、
中央区花いっぱい運動管理団体、みどりちかまる大作戦認定団体



新たにふくおかフラワー、フラワーパークが加わりました

緑のまちづくり協会

ホームページフラッシュ



緑のコーディネーター活動報告
ブログ 城南区花のまちづくり講演会



日時 10月7日(月)
講師 福岡市緑のコーディネーター
石井 康子
参加者 60名
城南区役所主催で、「城南区花のまちづくり講演会～花笑みをつなごう～」が
こなわれました。

ブログ 秋の公園であそぼう
「樹名板づくり」



日時 11月3日(日祝)
場所 舞鶴公園三の丸広場
(旧 西広場)
講師 福岡市緑のコーディネーター
佐竹省三、大久保聡
参加者 24名

ブログ オープンガーデン &
豊浜公園



以前春に紹介しました、豊浜のオープンガーデン。今回は葛原さんから「秋のオープンガーデンを行うので良かったら」とお誘いを受けたので、是非!と足を運んできました。

一人一花バス事業 発動中

かおりの園再生事業

団体名 福岡視力障害センター
再生プロジェクト
場所 福岡視力障害センター



西の堤池管理花壇5区画の植栽と管理

団体名 片江市民緑地
グリーンメイトの会
場所 西の堤池



昭和 平成から令和へつなぐ

団体名 ふくおか花と緑の連絡会
場所 下月隈団地



続きは、
HPでお楽しみください!

<https://www.midorimachi.jp>

ブログ



緑のレポート

報告

緑のコーディネーター
吉松 晃子さん

緑のコーディネーター体験講座

ペットボトルの花飾りと、秋植え球根を楽しもう



日時 11月9日(土)
13:00~15:00
場所 野芥公民館(早良区)
講師 吉松 晃子
アシスタント 江口 邦子・宗 和代・貞方 恵子
参加者 30名
参加費 700円

「一人一花運動」の一環として、野芥公民館講堂にて講座を担当しました。

ペットボトルを加工して植木鉢に見立て、よく咲くスミレ・初雪カズラを植え込み、花飾りを作りました。今回、初めて公民館の講座に参加された方々も「工作も楽しかった」「可愛い花飾り」と喜んでいただき、嬉しかったです。

チューリップとムスカリの球根セットのプレゼントもあり、植える深さや位置など資料を使ってご説明しました。アシスタント3名のおかげで、とてもスムーズに講座が進みましたこと、感謝しております。ありがとうございました。



報告

緑のコーディネーター
小寺 福代さん

いけばな体験授業

日時 11月9日(土)
場所 西新小学校(早良区)
講師 小寺 福代
参加者 160名



11月9日(土)西新小学校にて「いけばな」の体験授業に伺いました。

毎年6年生を対象に、華道・茶道の伝統文化の体験を授業に組み入れて頂いてます。4クラス(×40名)が、それぞれ半分に分かれて華道・茶道を体験しました。40名ずつ二回に分

けての授業です。

ご家族の見学もあり、図工室には入りきれずに、廊下側の窓を解放しました…。花器は、プラスチックのアイスクリームカップに、ペーパーナプキンをラッピングしてオアシスをセット。花屋さんのご協力もあり、500円のとても豪華なお花になりました。

お手伝いは、西新公民館のサークルの皆さん方6名。フル回転して80名の準備、片付けをこなして頂きました。



報告



私たちは花が好き。緑が好き。人が好き。

園芸福祉ふくおかネット

福岡市立特別支援学校 博多高等学園で ハンギングバスケットづくり

日時 11月20日(水)



このハンギングバスケットづくりは、農林水産省の次世代国産花き産業確立推進事業の一環として、園芸福祉ふくおかネットが、花あふれるふくおか推進協議会より委託され行なっているものです。この事業に取り組むため、講師達は事前に勉強会も行いました。

博多高等学園の生徒さんには12ポットの花苗をどの場所に植えるか自分で考えていただき、一つずつ花苗を順番に植えて完成させていただきます。一つ一つの作業は、生徒さんに前に出て来てもらい、手元を見せながら説明していきますが、生徒さんから「わかりやすいです」「上手です」と、褒めていただきました。

きれいに出来上がった作品は学園に飾られ、地域の方からも喜ばれているようです。

福岡県立 福岡高等聴覚特別支援学校で ハンギングバスケットづくり

日時 11月22日(金)



農林水産省の次世代国産花き産業確立推進事業の一環として、園芸福祉ふくおかネットで、専攻科の生徒さんにハンギングバスケットづくりを体験していただきました。

天部4ポットのみ花苗を植える体験で、事前に講師達がハンギングバスケットの側面の植え込みを行い、天部4ポットの根鉢の肩落としてしまっておきました。

体験は、ゆっくり説明した後、先生が手話で生徒さんに伝えられます。細かいところは前に出て来て見てもらいながら作って頂きました。

制作後は作品を外に持ち出し、水のやり方を一人ひとり体験していただきました。

作品は、校門の入口に飾られ、卒業式や入学式を祝う花としての役割も果たせるよう、生徒さんが管理をされるそうです。

報告

緑のコーディネーター
高井 カホルさん西部ガスヒナタの森
第4回植樹会、自然観察教室日 時 11月16日(土)
8:30~14:00場 所 糸島市二丈福井
(真名子木の香ランド近く)

参加者 従業員(家族)50名

〔木の種類〕

アラカシ、マテバシイ、スダジイ、ウバメガシ、シラカシ
800本

樹木の植え付け方法は、事前に掘ってある穴に堆肥が入った肥料2コ入れ竹を立ててさしていきます。苗の配置や、苗を入れた網をさげておく、ヒモの結びが出来ない方へ結び方の

指導を行います。

希望者のみの参加で、自然観察の時間となりました。今の時期は花が少ないです。

現場近くの植物の説明、今一番きれいなのはシマカンギクとツワブキで、黄色の花が目立ちます。モミジの紅葉もきれいです。

観察終了後、道具の整理、後片付けをし、昼食はバーベキューで、子どもたちはしいたけ刈りで採ったものを焼いて楽しんでいました。

以上で本日の植樹作業は終了です。

〔観察した植物〕

ツルキキョウ・ヤマノイモ・ツクシアザミ・アキメヒシバ・モミジ・サザンカ・ゴンズイ・キブシ・アオキ・キジュー

報告

緑のコーディネーター
渡辺 しおりさん

ハーバリウム講座

日 時 11月26日(火)
場 所 有田公民館(早良区)
講 師 渡辺 しおり
参加者 15名
参加費 1000円



11月26日は早良区の有田公民館におじゃましてハーバリウム講座を開催しました(^^)

今回のハーバリウムは花材をつめつめにして華やかに仕上げます!(花材にはキラキラかパールのどちらかが必ず入ってます(^_^))

始めは真剣な表情の皆様もオイルを注ぎ出すと歓声が上がったりお互いの花色を見比べてみたり(^^)つめつめに入れるのですが詰め過ぎないのがポイントです!こんな素適な作品出来ました(^o^)/2本、3本と作られる方もたくさんいて、皆様、お友達などにプレゼントされるようです。

最後には皆様のキラキラした楽しそうな顔を拝見する事が出来て、皆さんと一緒に拍手してご挨拶させて頂きました!とても、楽しいひとときでした。

有田地区の皆様、公民館スタッフの皆様ありがとうございました!



報告

緑のコーディネーター
黒瀬 恵子さん

寄せ植え講座

日 時 11月14日(木)
場 所 金武公民館(西区)
講 師 黒瀬 恵子
参加者 20名
参加費 500円(補助あり)



「金武公民館で人気の講座です」と、最初に館長さんから嬉しいお言葉をいただきました。

今回は、株分けできる植物も入れ、失敗しない株の分け方を皆さんの目の前で実際に行い、皆さんにもそれぞれ分けていただきました。寄せ植えを作る時の注意点もお伝えし、一人ひとり見て回りながら細やかなアドバイスもさせていただきました。

早良病院 チームせわら

植え付け作業後の一枚



11/12(火)





今日の森花



活動団体みつばちハッチ



11/10、西新緑地と西新公民館の花壇に、苗や球根の植込みをしました 🌱

ビオラ、葉ボタン、かすみ草、アリッサム、ノースポール、チューリップ、菜の花、オルレアなどなど…これから春まで色々な花を楽しめます 🌸

小さな花壇ですが、近くに来られた際には、是非お花を見て下さいね

それから、みつばちハッチは最近、インスタを始めました 😊
活動の様子など、月に数回ですが更新しています。インスタ検索「みつばちハッチ」または「kadan.mitsubachi3838」で、是非ご覧下さい

地域の森・花づくり活動支援事業

令和2年度 助成対象団体を募集



1/6月 募集期間 31金

市民の方々と結成された団体が自主的に取り組まれる緑化活動のための費用を助成します。

地域の森づくり

樹林地等の保安全管理（間伐、剪定、除草など）・再生（植樹）樹林地等の面積が300㎡以上の活動に対して、開始から3年間は上限20万円、4年目以降は上限10万円を助成。

緑の名所づくり

校区単位以上の広範囲にわたる市街地に植樹を行う活動に対して、最大3年間上限20万円を助成。

地域の花づくり

花壇等の面積が10㎡以上の活動に対して、開始から5年間は1㎡あたり2000円上限20万円、6年目以降は上限10万円を助成。



お問合せ
連絡先

緑のまちづくり協会 みどり課 ひごたに 肥後谷
TEL/ 092-822-5832
FAX/ 822-5848
E-mail/ higotani.e@midorimachi.jp

ちょっぴりメモ。花壇づくりのアドバイス 『水やりの基本』

水やりは植物が成長のために水を吸収するのはもちろん、土の古い空気を押し出し、新鮮な空気を送り込む役割があります。今回は冬の水やりのタイミングや、水やりの仕方について紹介します。

■冬の水やりは暖かい日の昼間（大体10時～13時）の間に行う

あまり朝早くから水やりをしてしまうと、寒さで凍り付いてしまいます。もちろん夜の水やりは厳禁です。また、常に湿った状態になっていると根が弱ってしまうので、**乾燥しきってから**たっぷりと与えてください。このメリハリが重要です。土の状態を見ながら週に1度を目安に行いましょう。

■水やりは丁寧にたっぷりと

一度水やりの後に土を少し掘ってみてください。表面しか濡れておらず、根のあたりまで水が浸透していない場合は、水の量が不足しています。意識して「これでもか!」というくらいたっぷりと水を与えてください。特にハンギングやプランター、面積の小さな花壇などは、土の量が少ない分保水力がないため乾燥しやすいです。「小さいから水も少しでいいかな」と考えがちですが、それはNG。小さいからこそ、沢山水を与えましょう。

■優しい雨の様に、万遍なく

ドボドボと植物の上から水を与えてしまうと葉や花を傷つけてしまいます。そうならないように穴の小さいハス口やシャワーヘッドをつけ、全体にゆっくりまんべんなくかけましょう。根元の土に直接かけるようなイメージで行うと尚良いです。



グリーンノートへの投稿をお待ちしています！

記事投稿は、内容を書面・メールにて提出してください。

1月号（1月20日発行）への投稿締切は12月27日です。

発行元／事務局



（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課

メールアドレス: ueno.t@midorimachi.jp

TEL: 822-5832 / FAX: 822-5848